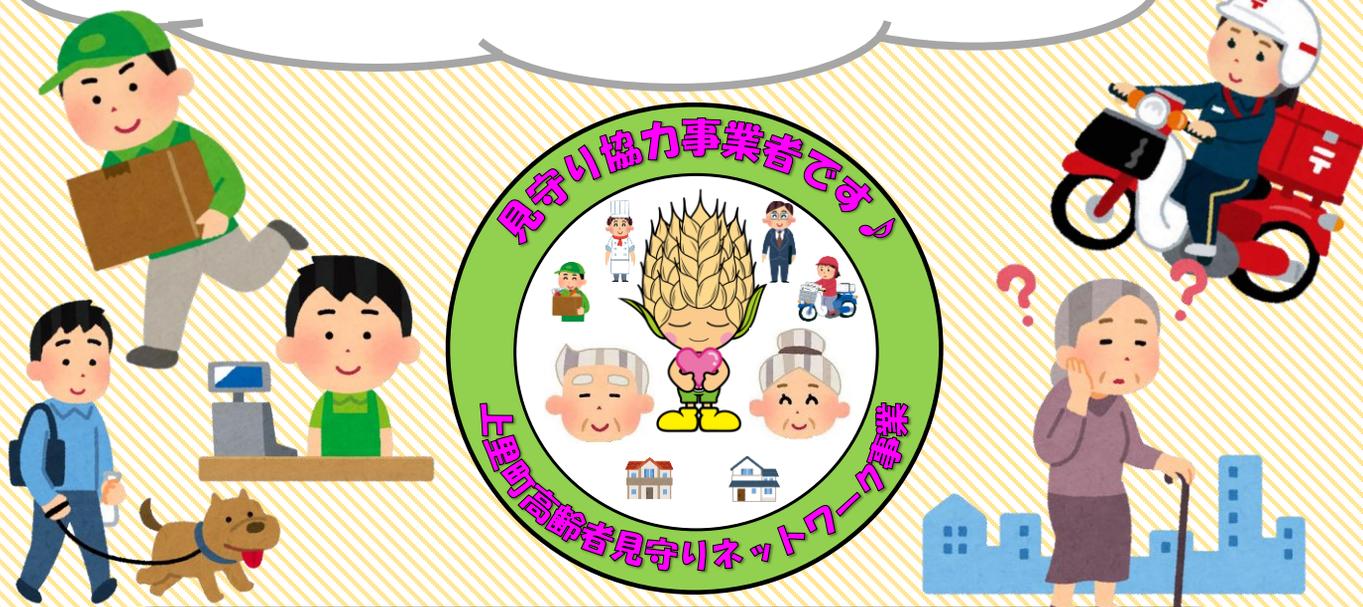


ご存じですか？ 上里町高齢者見守りネットワーク



高齢者見守りネットワークって？

普段のあいさつなどの交流を通じて、地域の高齢者の方をさりげなく見守っていただくものです。新聞配達業者さんや郵便局、地域の商店の方にも見守りにご協力いただいています。

日常生活の中で、高齢者の方やそのご家族について「いつもと違うな？」「ちょっと気がかりだな？」という点に気づいたときは、お気軽に上里町地域包括支援センターへご相談ください。

例) 同じ洗濯物が何日も干しっぱなしになっている
いつも季節に合わない服装をしている
短期間に何度も家の改修工事を繰り返している…など

★詳しくは裏面もご覧ください

担当：上里町地域包括支援センター

役場庁舎1階 高齢者いきいき課内 ⑨番窓口

0495-35-1243 (係直通)



見守りのポイント

<気づき・相談のガイドライン>

①外観からの気づき

- 昼間でも電気がついたままになっている、夜遅くになっても電気がつかない。
- 郵便受けに新聞や郵便物がたまっている。
- 何日も同じ洗濯物が干したままになっている。
- 最近、住人の高齢者を見かけなくなった。
- 家の中から怒鳴り声がある、悲鳴が聞こえる。
- 最近、知らない人や業者が出入りしている。
- 季節に合わない服装の高齢者が歩いている。
- 高齢者が長時間同じ場所で立ち止まっている、同じ場所を歩き回っている。



②対面での気づき

- 顔色が悪く、具合が悪そうに見える。急に痩せてきたような気がする。
- 身体(顔や手足)にアザがあるが、理由を話したがない。
- 話がかみ合わなくなった。同じ話を何度もするようになった。
- 髪や衣服が乱れている。季節に合わない服を着ている。
- 身の回りの世話をしてもらっていないように見える。
 - 暴言を吐くなど、性格が変わった。
 - お店などで勘定ができない、同じものを大量に購入している。
 - 認知症や寝たきりの家族を抱え、介護者が疲れている様子がある。

